

外国人とともに暮らすためには？

「多文化共生社会」の実現には、一人ひとりが、身近で暮らす外国人の多様な文化的・社会的背景の違いを理解することが大切です。そこで、国籍や民族の多様化が進む日本の現状や課題をご紹介しますとともに、私たちが具体的にできる「やさしい日本語」の使い方などを知っていただくセミナーを開催します。多くの皆様のご参加をお待ちしています。

入門編 「多文化共生」ってどういうことだろう？

日 時：2021年11月5日(金)18:00-20:00(20分前から入室可能)

参加費：無 料

定 員：オンライン「ZOOM」180名

内 容：① 講 演：「多文化共生」って何だろう？

国士舘大学文学部教授 鈴木江理子さん

② 活動紹介：真鶴町で外国人住民の支援活動を行う団体の取組

まなづる国際交流協会 ストービー百代さん



ストービー百代さん



鈴木江理子さん

多文化共生
について
理解を深めよう！

申込締切：11月2日(火)

実践編 「やさしい日本語」を学んでみよう

日 時：2021年11月19日(金)18:00-20:00(20分前から入室可能)

参加費：無 料

定 員：オンライン「ZOOM」180名

内 容：① 講 演：「やさしい日本語」を使いましょう

聖心女子大学日本語日本文学科教授 岩田一成さん

※ 岩田さんは、台湾からオンラインでの講演となります。

② 活動紹介：南足柄市を拠点として活動する日本語ボランティア団体の取組

あしがらNIHONGO 浦野美和子さん



浦野美和子さん



岩田一成さん

外国人との
コミュニケーションツール
「やさしい日本語」を
身につけよう！

申込締切：11月16日(火)

※入門編・実践編ともに、新型コロナウイルスの感染状況を踏まえてオンラインのみの開催としています。

【主催】公益財団法人かながわ国際交流財団 【共催】小田原市

【後援】南足柄市姉妹都市交流協会 / 箱根町国際交流協会 / ゆがわら国際交流協会 / まなづる国際交流協会

入門編「多文化共生」ってどういうことだろう？ 講師&団体プロフィール

【講師】

鈴木江理子(すずき・えりこ) 国士舘大学文学部教授

専門は社会学。認定 NPO 法人多文化共生センター東京理事、NPO 法人移住者と連帯する全国ネットワーク副代表理事、公益財団法人かながわ国際交流財団理事等を兼任。移民政策や人口政策、労働政策を研究するかたわら、外国人支援の現場でも活動。

【団体】

まなづる国際交流協会 (Manazuru Friendship Community)

まなづる国際交流会(MFC)は、真鶴町に居住する諸外国の方々との交流と助け合いを通じて、真鶴町の文化の向上と国際環境のより良き発展に寄与することを目的とし、2021年4月に発足。言語や文化の違いによる不便を減らし、諸外国の方々が住みやすい町を目指し各種活動を行っている。

実践編「やさしい日本語」を学んでみよう

講師&団体プロフィール

【講師】

岩田一成(いわた・かずなり) 聖心女子大学日本語日本文学科教授

専門は日本語教育学。「在留支援のためのやさしい日本語ガイドライン(2020年8月策定)」に関する有識者会議構成員。各地の自治体でわかりやすい日本語の使い方研修に関わる。「やさしい日本語」関連の研究に関わる一方、ライフワークとして変な公用文や公共サインをコレクションしている。

【団体】

あしがらNIHONGO

南足柄市を拠点に2020年6月にスタートした日本語ボランティア団体。地域で暮らす外国人の日本語習得のサポートを通じ、互いに学びあい、より良い共生社会を目指す。岩原公民館での対面授業から、現在は毎週土曜日夜 Zoom による授業を行っている。

申込方法

- 財団ホームページの申込フォーム、または FAX・メールにて、お申し込みください。

(FAX:045-620-0025 メール:tabunkares@kifjp.org)

申込みの際には、以下の内容をご記入ください。

- ・メールのタイトルは「多文化共生セミナー 申込み」
- ・希望のセミナー(「11/5 入門編」「11/19 実践編」)、氏名(ふりがな)、電話番号、メールアドレス、お住まいの自治体(市区町村のみ)、ご所属・お立場・多文化共生の関心のある分野(任意)

- 申込締切:【入門編】11月2日(火)、【実践編】11月16日(火)

- セミナーの詳細は、<https://www.kifjp.org/general/tabunkaseminar> をご覧ください。

申込みはこちら↓



問 合 せ

(公財)かながわ国際交流財団

電話:045-620-5045(野呂田・清水) メール: tabunkares@kifjp.org